

水災害に強い防災まちづくりに向けた取組について

1. 取組概要

本取組は、地域に特化した詳細な気象情報と防災のためのアラート情報をタイムリーに配信・提供する仕組みの構築等を目指すもので、埼玉県入間市をモデル都市とし、市内の主要地点の降水量を主とした防災に係る気象情報の閲覧や、避難指示等の危機管理判断を支援する基礎情報（浸水発生の見通し等）を配信するシステムの構築に向けた検討を行っています。（株）東京設計事務所が（株）スカイデータ、シスメット（株）と共同して進める研究開発において、入間市危機管理課が情報提供や試行運用・評価等を行う、官民が連携した取り組みです。



- 過去の被害履歴等の提供 ※令和5年度：システム試行運用・評価
- 気象避難支援システム ※令和5年度：試用版



2. 期待する効果

水災害における避難指示の発令等の危機管理判断は、これまで、職員が必要な気象情報等を閲覧・収集・分析し、対応してきました。このうち、「収集・分析」を自動化することで、迅速な危機管理判断への寄与が期待されます。

また、「浸水発生の見通し」は、気象庁が発表する警戒レベルを踏まえて段階的に設定することで、的確な危機管理判断への寄与が期待されます。

- (株)東京設計事務所 <https://www.tokyoengicon.co.jp/>
- (株)スカイデータ <http://www.skydata.co.jp/>
- シスメット(株) <https://www.sysmet.jp/>

参考：気象庁が発表する警戒レベルと気象情報、自治体対応等の関係

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫	緊急安全確保	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！	5
↑	土砂災害警戒情報	危険	避難指示	避難指示	危険な場所から全員避難	4
↑	大雨警報	警戒	高齢者等避難	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	3
↑	大雨注意報	注意	第2次防災体制	第2次防災体制	自らの避難行動を確認	2
↑	早期注意情報		第1次防災体制	第1次防災体制	災害への心構えを高める	1

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。 「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成